

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 TEL044-813-4705 FAX044-814-0250 <http://furusatokan.web5.jp/>

—第1回文化講演会— 春日局と不動明王

今年度第1回目の文化講演会は、募集人数を大幅に超える大勢の方々の参加を得、9月14日(土)に、地元高津区在住の池上真由美氏(歴史研究家)を講師にお迎えして開催しました。

春日局は幾度も大山詣でをしました。晩年、大山に近い吉岡村(現綾瀬市)を与えられ、ここをベースにますます大山通いをしたということです。



▲講師の池上真由美氏

講演会は池上氏ご自身、現地へ何度も赴いて検証されたこともあり、自信あふれる内容でした。

講演後のアンケートでは「春日局を身近に感じることができてよかった。春日道を歩いてみたいと思いました。」「歴史上の事実に基づく講話に今までもっていた春日局観をちょっと改めました。」「神奈川との縁を知り得たことも収穫でした。」などの感想が寄せられました。



▲講演会会場

—参加者71人—

子ども大山街道探検クラブの活動

9月 ～二ヶ領用水とその周辺の清掃～

夏休みが明けて最初の探検クラブは、二ヶ領用水の清掃と環境教育でした。この活動は子どもたちがとても楽しみにしているものの一つです。



▲用水沿いの清掃

活動の前には、二ヶ領用水ウォッチングフォーラムの方々が大勢参加してくださり、掃除に使う道具の説明をしてもらいました。子どもたちは、ゴミを拾い上げる長いマジックハンドに興味を示し、使い方の説明を熱心に聞いていました。

当日は、台風の影響で用水の水が濁り、川底のゴミをとることはできませんでしたが、草や小枝などの見えるゴミはグループ代表の

子に拾い上げてもらうことにしました。また、川のゴミ取りができない子はゴミばさみで用水沿いの道路の清掃をしました。

活動後、子どもたちから「たいへんでしたけど、用水をきれいにするのは、いいことだと思いました。」「マジックハンドを使った掃除は初めてだったから楽しかったです。またやりたいです。」などの感想がありました。



▲用水の清掃

—第2回文化講演会— 溝口村の水騒動

二ヶ領用水ができた後も、日照りに見舞われる度に用水沿いの村々で水をめぐる争いが絶えなかったそうですが、文政4年5月に起きた溝口水騒動は特筆に値するものです。

今回は、高津区文化協会会長の鈴木 穆氏に騒動の状況を振り返っていただき、騒動の要因、原因について、鈴木氏独自の見解を詳しく推量を交えて披露していただきました。特に川崎掘の流れを名主が何故止めたかについての一考では、地理的な要因を中心に話されました。講演後に実地踏査、検証も加えられたので、



講師 鈴木 穆氏

参加者から「騒動の原因、解釈について、鈴木先生の解釈が聞いて良かったです。」とか「身近なところに歴史的な場所が多くあることに気づかされ、意義深さを感じました。」等の感想が寄せられました。 —参加者53人—



講演会場

お知らせ

—街道学習講座— ～なるほど！歩いて楽しい大山街道～

中平龍二郎（大山道研究家）さんと街道を歩きませんか。

- ◆日時とコース ①11/13（水）鷺沼～荏田（約4.2キロ）
☆集合 田園都市線 鷺沼駅改札口 12時50分（厳守）
- ②11/27（水）荏田～青葉台（約4.8キロ）
☆集合 田園都市線 江田駅改札口 12時50分（厳守）

◇定員 25人（申込み 先着順） ◆参加費 100円（保険料）

※すでに募集定員いっぱいとなり、申込みの受け付けは終了しました。



—郷土理解講座— いざ！鎌倉

郷土の武将を語る ～枳形城主 稲毛三郎重成の生涯～

◆日時：12月11日（水）午後1時30分～3時30分

◇内容：鎌倉時代の初期、源頼朝の有力な御家人として川崎市北部一帯（稲毛領）を領有していた枳形城主「稲毛三郎重成」の波乱にとんだ生涯を名作・市民劇（枳形城落日の舞）の作者に講演していただきます。

◆演題：「枳形城主 稲毛三郎重成の生涯」

◇講師：小川 信夫氏（演劇作家）

◆会場：大山街道ふるさと館（イベントホール）

◇定員：60人（先着順、参加費無料）

※参加者の募集は11月10日（日）より電話またはFAXでお願いします。

詳細は市内各公共施設配布のチラシをご覧ください。



「稲毛三郎重成像」